



被災され幾多の困難な生活を強いられている多くの皆さま、一日も早く平穏な生活に戻られますことを心からお祈りいたします。

## Contents

- ★ 3月例会案内  
「安全」座学研修 3月24日  
..... 2
- ★ 例会報告「恵下山公園整備」  
：末本  
..... 3
- ★ 啓発シリーズ「MOTTAINAI」  
植林プロジェクト : 山本  
..... 4
- ★ 特別寄稿～恵みをほどこす山～  
「ふるさと恵下山守り隊」代表 平井様  
..... 5
- ★ 部会報告  
里山：岩田・北田(竹炭)  
..... 6
- ★ 部会報告  
クラフト : 富安  
メール便：本の紹介「山をつくる」  
★ 今月のひと枝：アオモジ  
..... 7
- ★ 3月・各部会の活動予定  
メール便：あしがるクラブとんどに参加  
..... 8



「竹炭」の火入れ。P6にて

## 私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社東和テクノロジー ◆ こだまクリニック
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ イオンスタイル広島府中・マックスバリュウ西風新都店  
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)
- ◆ 公益財団法人 SOMPO 環境財団

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

### 『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

### 例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)  
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

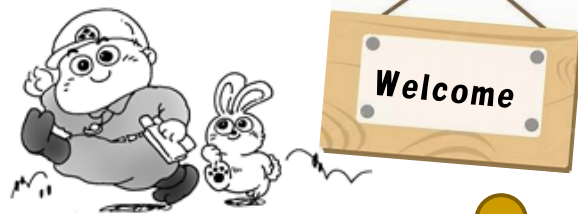
もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。



## 3月例会は座学で



### “研修会”「安心・安全でより良い活動を実践」するための学び！

ヒヤリハットを通して危険予知を身に付け、いかに安全を確保するか等々、楽しく作業するためのイロハをみんなで学び合います。また、林災防からお借りした伐木に関するビデオを準備しております。安全なチェーンソーの使い方や、かかり木の処理、安全な枝払いなど見ながら、一緒に学びましょう。

当日は、もりメイト倶楽部の活動を振り返りながら、先輩、後輩、新人交えて、学びと親睦の時を持ちたいと考えています。新人の皆さん奮ってご参加ください。

※林災防(林業・木材製造業労働災害防止協会)。安全防止策、様々な事例など多数。ぜひHPで検索を。

◆日 時：3月24日(日曜) 9時00分～15:00

◆会 場：広島県緑化センター 研修室  
～広島市広島県広島市東区福田町 10166-2～

※ 当日、車は研修室裏のスペースに止めて下さい。駐車係りが誘導します。

※ 出来るだけ乗り合わせにご協力ください。よろしくお願いいたします。



◆持参物：弁当・飲み物・筆記用具・名札

※ 緑化センターのレストランも是非ご利用を!うどん、そば、カレー、親子丼が大好評!!

◆申込み：3月13日(水)までに各班長へ連絡。【3班担当】

※ 申し込みの日を、準備の都合上これまでより早めています。ご協力ください。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は 事務局へ電話かメールでご連絡下さい。

090-6419-7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

※ もりメイト倶楽部会員外の方は、例会参加費 500 円受付にてお渡し下さい。

4月の例会は21日(第3日曜)「尾長天満宮」整備を予定しています。詳細は4月号にて。

また、5月は19日(第3日曜)「ゆとりの森」。いずれも第3日曜です。日程調整よろしくお願い致します。



～整備を終えた斜面をバックに～ 今日もおつかれさま。恵下山ありがとう！

山入り口付近をメインに、A班からD班まで4グループに分かれ、早速、それぞれの担当場所へと向かいました。



**A班**は、トイレ裏斜面の檜枯れの大木を、チルホール・滑車を使いチェーンソーで伐倒しました。急斜面での伐倒は高い技術を必要とし、安全に作業できたことは日頃の精進の賜物と思います。

**B班**は、トイレ裏右斜面の草刈り及び手鋸での除伐を行いました。やはり急斜面で、体の安定を保ちながらの作業は大変な様子でした。

**C班**は、県立高陽高校北側のグラウンドに面した面積は広いが比較的なだらかな斜面の草刈りが主な作業でした。ただ、公園側からグラウンドのサッカーゲートに伸び多数の蔓を除伐出来なかったのは残念です。

**D班**は、石碑前の急斜面の除伐でしたが、斜面上から

ロープを垂らし、そのロープを巻き付けて手鋸・鎌を使った作業となりました。高さ調整には苦労しました。今後よりメイト倶楽部としてロープ作業でのスキルを蓄積する必要があると感じました。

作業の成果は、午後から少し雨に降られましたが、参加人数も多く、当初の目的はほぼ達成できたようです。昼には、倶楽部から北田、木原、杉田さん等3名と地元の方々で、温かな汁をご準備いただき、美味しく頂きました。いずれも急斜面の作業でありましたが、事故やケガなく無事に作業を終えました。今回で、恵下山公園整備は終了しますが、公園の美観、地元の皆さまの安全の為に、態勢を整え再開できることを願っています。

左：B班。整理して上へ上へと草刈り大作戦！  
右：班に分かれ作業の打ち合わせを行う  
中央：A班の作業風景。ナラ枯れの伐倒 ↓



倒した材の玉切り(A班)。



C班、ホッとひと息。担当は斜面の草刈り



## 『MOTTAINAI キッズ植林プロジェクト』約200人が参加！

植林を通じて、地球の未来のために、一人ひとりができることを考えるきっかけづくりになったこの事業を、ぜひ我々の手で引き継いでいきませんか？！

理事長 山本恵由美



ワンガリ・マータイ氏

ケニアで植林を続け、環境分野で初、アフリカの女性としても初めてのノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんが「もったいない」という美しい日本語を「環境を守る世界共通語」として広めることを提唱し、まず日本の子どもにも植林をと『MOTTAINAI プロジェクト』がスタートしました。



当日の集合写真。倶楽部のメンバーは植林の指導に当たりました。



植林を通して、自然環境の大切さを学ぶ子供たち



◆このプロジェクトは国内の9箇所で実施され、その一箇所に広島が選ばれました。

2005年2月にもりメイト倶楽部 Hiroshima のメンバーが発起人となり「京橋川かわいあいあしがるクラブ」を立ち上げ、中区白島九軒町の京橋川右岸にある白潮公園周辺で子どもたちや町内会の人たちと一緒に葦を刈り、刈った葦でアシ舟を造りカヌーとともに川に浮かべ、河岸のゴミを回収し、干潟観察などをしてきました。

◆その年は被爆60周年。秋に被爆桜を6本植樹したところ、翌年の開花直前に6本とも枝を折られる事件が発生しました。全国各地で関心が持たれ、その事がきっかけとなり子どもたちを始め住民の手で再度植樹をしたいとの思いで応募し、大きなイベントに発展することに！

◆京橋川沿い、白潮公園から新工兵橋まで約1kmにわたり右岸5箇所に約200人が倶楽部員の指導

の下、山桜、ベニシダレザクラや10月桜など38本の苗木を植えました。午後から従来あるソメイヨシノの枯れた枝や河岸の笹などの刈取りと整備も行いました。植林を通じて地球の未来のために一人一人ができることを考えるきっかけづくりになった事業です。

◆「私たちが呼吸する空気、飲み水、食べ物、すべて、自然からの預かり物です。これこそが MOTTAINAI 精神の最も大切な価値なのです」というマータイさんの言葉を思い出しながら、施肥などのメンテナンスを例会で計画できればと考えています。

～以下は大事にしたい彼女の思いです～

**もったいない=3R + Respect**  
**Reduce (ゴミ削減)、Reuse (再利用)、Recycle (再資源化) という環境活動の3Rをたった一言で表せるだけでなく、かけがえのない地球資源に対する Respect(尊敬の念)が込められている言葉、「もったいない」。**



川岸に建てられた記念のボード

= 特別寄稿 =

# 恵みをほどこす山恵下山

ふるさと恵下山守り隊 代表 平井時子



恵下山は高陽町に住むようになって、目と鼻の先にある山であり、小さな子供を連れ散歩をするにはうってつけの場所でした。ほんの60分程度の展望台からは芸備線の電車が行き交うのが見え、清らかな太田川の流れは大河のように麗しいものでした。

対岸の安佐南区の山々は、夕陽と共におだやかに一日の終わりを見守ってくれるようでした。そんな高陽町での子育ては恵下の山々共に何と幸せな心をもたらしてくれたもので

恵下山の整備に、地域貢献例会としてもりメイト倶楽部が関わって、この1月例会で約20年になります。写真は朝のミーティングにてご挨拶を頂いている様子です。この度の例会にて平井さんは代表を退かれます。この折に、「もりの手紙」にぜひ寄稿をお願いした所、快く受けて下さり掲載させて頂く機会を得ました。

恵下山との出会い、注がれた想いに共感、これまで我々倶楽部が行ってきた活動に誇りを感じずにはおれませんでした。

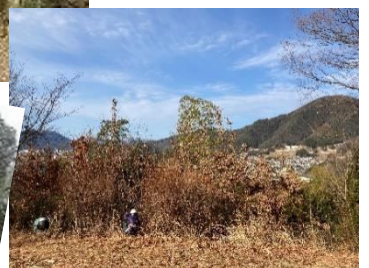
平井さん、長きに渡りお疲れさまでした。誠に、ありがとうございました。

でしょう。その山々が年を経るごとに樹々が成長して来て、うっそうとした密林のようになって、山に行くには勇気がいるようになりました。あげくの果てには、こわい人が出るので子どもだけで行く事は危険とまで言われるようになったのです。そこで何とか美しく、誰でも親しく楽しめる山にするにはどうすべきかと考えたのが「まもり隊」のはじまりでした。でも、太った樹々の始末は、なんの技術も技も持たない私達には手も足も出ない代物でした。

そこでめぐり逢ったのが「もりメイト倶楽部」さんだったのです。そして、代表の山本さんと市内でお逢いし、事情を話して助けていただく事になった時はどんなに嬉しかった事でしょう。そして年に一、二度多勢の山男、山女、山を愛する人々が来て下さる事になったのです。そこから徐々にあかるい山肌が見えるようになったのです。その時はじめて山仕事というものを知り、オロオロしながら見つめるだけだった私です。山男、山女のたくましさになんかに感動した事でしょう。そして山や樹木は、人々とともに育ち生活していくのが幸せなのだと思うようになったのです。恵下の山々に永遠に幸あれ！！



これまで数ある中での活動の一コマ。この場をお借りして私たちも、たくさんの事を学ばせて頂きました。



寒さも一段と厳しくなった2月連休の中日に里山部会を開催。昨年10月に竹林整備を行い、その後、竹の乾燥状態も良く、予定通り竹炭を作成しました。竹炭班は7時30分に集合、8時から火入れを行い、北田夫婦が担当、見学で山本薫・中村・岩田、火が落ち着いたところでコーヒーを飲みながら炭の話などを聞きました。



コクワガタ シイタケ棺木の補修:山本薫、鎌田

9時になり、朝のミーティングを済ませて作業開始。鎌田・原畠・恵木・戸田・山田・中村・山本薫・岩田がフィールド内にある2箇所の椎茸のコマ場の支え木の補修と、昨年3月にコマを打ち保管していた<sup>ほたき</sup>棺木をコマ場に移動しました。その後、落葉肥料圃いの中に米糠を入れて攪拌し、その上に落葉を入れ、その後、フィールド内の枝を棚積みしました。この時、冬眠中のコクワガタを発見、そっと元に戻し環境整備を続行しました。昼食には、持参したお弁当と北海道産の白い小豆を煮て餅入りぜんざいを頂き午後の作業に入りました。作業は15時に一旦終了。



落葉入れ:左:山田、右:戸田

引き続き、竹炭作成に北田夫婦・鎌田・山田・中村・山本薫・岩田で釜を見守りながら、火消しまでの時間を、焚火を囲んで先輩たちの経験談や個人の現役時代の話を聞き、お茶とお菓子を頂きながら時間を過ごしました。その後、釜から出る煙の色が変わったので火口を閉じ、16時30分に火消しを行い帰路に着きました。釜開けは、次回の里山部会3月10日に行う予定です。



## 炭焼きの記録：2班 北田正仁



7時30分	フィールド到着。北野さんすでに到着。火付けの準備
8時	火入れ。中の竹が十分に乾燥しているようで、すぐに竹に火が付く。
8時30分	竹酢液採取開始
～12時	主に大きめの薪を入れ火を絶やさないようにして作業を行なう。主に北野さん作業
14時	煙の量が少なく色も薄くなってきたので、竹酢液の採取を修了。約3リットル採取 ～ここから勝負！！～ 煙の量や色、湿り気を手のひらで時々確認しながら、小さ目の薪や古い竹を火を絶やさないように維持。
15時	煙の量が少なくなり、少し色も薄くなってきたので窯を閉じる準備を行う。 赤土を金網で漉して水を加え粘土状にする。
16時	やっと煙の色がさらに薄くなる。湿り気まだ残る。
16時30分	湿り気がほぼなくなってきた。煙の色は完全に透明になっていなかったが、窯を閉じる。 火口のおきを奥に入れ、煉瓦、粘土、砂で火口と周りを完全に塞ぎ、煙突も塞ぎ完了 最後まで、5名の方に付き合っ頂き感謝！！



今月から部会の土曜の作業を、諸事情から、毎月3回を2回程度にしては、と

の方向で進めてきましたが、結局、多岐にわたった作業が2回では間に合わず、3日・10日・17日の3回出て作業を行いました。参加人数17名。

主な作業は、倉庫の材(古い物)の処分、仕分け、整理を行いました。また、今後の予定材の収集、加工など2月中に片付けておきたい仕事が結構たくさんありました。

クラフト部会の主なメンバーは、私をはじめご老体の人が多く、冬場の野外での作業ですので風が強くて寒くて作業がしんどいです。しかし催事に間に合わせようと皆さんで頑

張っています。

来月は、湯来町で材料採取もあるようです。これからも、男女問わず子供も大人も興味津々で楽しく作れるような木工クラフトを考えています。何かいいアイデアがあれば教えてください。また、是非クラフト部会にも参加して下さい。待っています。



作品設計図を前に思案中の富安さん



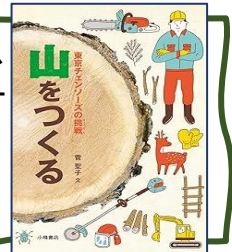
電動カンナの操作指導中。本廣さんと恵木さん(手前)



細かい部材作成中の原昌さん



図書館で見つけたこの一冊。「林業をもっと自由に！柔軟な発想で、新たな林業を作る」ことを掲げ、若い仲間が東京都の檜原村で創業。『東京チェーンソー』を立ち上げました。この本は、子どもコーナーにありました。未来にむけての子ども達へのメッセージです。山での一連の仕事がよくわかり、森に関わる我々にとって大変興味を注がれる本かと思えます。『東京チェーンソー』のHPには、クラフトのヒントも盛沢山です。読後、林業って素敵だなと思われました。《自然大好き大きなお世話人》



### 今月の一枝

原田 澄

### アオモジ (青文字) ~ 蕾 ~ <クスノキ科 ハマビワ属>



高さ5mほどになる落葉小高木。岡山県以西、九州沖縄に自生。葉は、互生に付き全縁。葉身7~15mm、幅2~4.5mmで細長く、葉先は次第に狭くなりよく尖る。花は早春、葉の展開に先立ち沢山のクリーム色の小花を咲かせる。初秋、直径5mmほどの実を付け、赤色から黒紫色に熟す。雌雄異株。雄株は花付も良く美しいので花材にされる。葉や実や枝には柑橘系の芳香があり、別名ショウガの木、コショウの木と呼ばれる。果実は、エッセンシャルオイルの抽出に利用。仲間のクロモジと似るが、より葉が長く先が尖る。名の由来は、クロモジの枝が黒いのに対し、緑色を帯びていることから。▼友人から頂いたアオモジの枝。薄緑の丸い蕾を枝一面鈴なりに付けたその姿が、何とも愛らしい。蕾をつぶすと爽やかなレモンの香りがした。▼早春の候、枝も蕾も緑に染めたアオモジは、生き生きとした生命の躍動を感じさせる。水さえ欠かさなければ蕾から花が咲き、長く愉しめるという。水さえあれば、かならず花開くアオモジ。花言葉は「たくさんの友」。春は、すぐそこに。 ~佐伯区石内 2024・2~



# —3月— 活動の予定

倶楽部には多彩な部会もあります。いろいろな活動にチャレンジしてみてください

■日時：3月10日(日)9:00~15:00

《3月は2か所で作業を行います。》

■場所・作業：妙國寺裏山のスクウスクウの森  
～薪割り・環境整備～

■場所・作業：小川フィールド  
～竹炭作りと環境整備～

■持参品：水筒・弁当・山の道具

■連絡先：北田 090-4899-9629

里山部会



白島九軒町の河川敷での「あしがるクラブ」のどんどに参加してきました。地元のともえ保育園の子どもたちも加わって、美味しいぜんざいや残り火で焼いたお餅を頂き、楽しく過ごしました。皆さんもぜひ来年のぞきにきて下さい。

《大地の子》



■日時：3月16日(土)

- ・～松ヶ原フィールドにて、シーソーすべり台など遊具の設置を行います。
- ・今年も「もりメイトキッズ」にて、当日、お手伝いしていただける「料理」「設営」のスタッフを募集します。ご協力宜しくお願い致します～

■連絡先：佐々木

[mamakin0404@yahoo.co.jp](mailto:mamakin0404@yahoo.co.jp)

環研部会



メール便待ってます!!



気付きや感動した体験。「こんな事やっています」などの情報提供。お薦め本など、なんでも welcome ハンドルネームで!

[to-po@morimate-ch.com](mailto:to-po@morimate-ch.com)

～自家木工・クラフト製作～  
自由に参加お待ちしております～

■2日、16日(各土曜)鹿ヶ谷で作業

■連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト部会

4月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

■日時：3月27日(水)18:00～

■場所：袋町市民交流プラザ3F



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。

私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。  
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

【個人会費】：3,000円  
【企業会費】：50,000円

### 会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3  
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1  
《口座名》：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

### お申込み方法

下記まで電話、又はメールで  
【電話】090-6419-7531  
【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)